

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
原価計算	3	2年 情報ビジネス科	選択N	原価計算 新訂版 (実教出版)	反復式 学習と検定 原価計算問題集 (実教出版)

学習目標	製造業における経済活動について学び、購買活動・製造活動・販売活動について工業簿記を通じて理解を深めていく。
主な学習内容	原価計算を、異種製品を個別受注生産する「個別原価計算」、同種製品を見込大量生産する「総合原価計算」の2つに大別し、それぞれの計算方法・記帳手続きを中心に学習する。さらに、他企業との競争で優位をたもつにはいかにあるべきかを計数的に分析するための手法、すなわち「原価管理」「利益計画」について考察する。
評価の観点・基準	「関心・意欲・態度」…製造業における原価計算と工業簿記に興味、関心を持ち、その知識と技術の習得を目指して意欲的に取り組む。また、提示された課題に対して主体的に取り組む態度をもっている。 「思考・判断・表現」…様々な原価計算の方法や記帳法などについて、なぜ、そのように処理をするのかなど、主体的に思考を深める。また、基礎・基本的な知識と技術を活用し、適切に判断し、表現する能力を身につけている。また、実際の報告書をもとに、自ら課題を見つけ、思考・判断し、分析結果を全体に向けて表現することができる。 「技能」…製造業における原価計算と工業簿記に関する基礎・基本的な技術を身につけ、原価計算から得られる情報を適切に処理することができる。また、実際のデータをもとに、自ら報告書を作成することができる。 「知識・理解」…製造業における原価計算と工業簿記に関する基礎・基本的な知識を身につけ、原価計算の基本的な仕組み及び工業簿記の基本構造について理解している。
評価の方法	「関心・意欲・態度」…授業で扱う課題に対する積極性や、学習内容から深く学ぼうとする態度 「思考・判断・表現」…副教材を用いた課題及び報告書に対する取組課程を評価 「技能」…副教材を用いた課題及び報告書に対する取組み課程を評価 「知識・理解」…小テストや定期考査による評価 以上を総合的に評価する。

学期	内容
1 学期	原価計算の基礎 原価と原価計算 原価計算のあらまし 材料費・労務費・経費の計算と記帳 中間考査 ----- 原価の部門別計算と製品別計算 個別原価計算 部門別個別原価計算 期末考査
2 学期	総合原価計算(単純・等級別・組別・工程別) 中間考査 ----- 総合原価計算における減損・仕損じなどの処理(度外視法) 標準原価計算の基礎 標準原価計算(その1) 標準原価計算(その2) 期末考査
3 学期	直接原価計算の基礎 直接原価計算(その1) 直接原価計算(その2) 期末考査

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	①全商簿記実務検定1級「原価計算」全員受験。
--	------------------------